



文京区  
シンボルマーク



# 区報 ふみのみやこ

令和4年  
(2022) 1/1

毎月10・25日発行  
発行/文京区 編集/企画政策部広報課  
〒112-8555 文京区春日1-16-21  
代表 ☎ (3812) 7111  
https://www.city.bunkyo.lg.jp/

▲区制70周年を契機に  
制定した区のシンボル  
マークです。

No.1779

## 新春対談

ゲスト  
坂井 修一さん

**司会** あけましておめでとうございませう。  
**坂井修一氏(以下「坂井」)**・**成澤区長(以下「区長」)** おめでとうございませう。

### 鷗外の礎

**司会** 森鷗外は1862年に現在の島根県津和野町に生まれま  
した。上京後、現在の東京大学  
(以下「東大」)医学部に入學。卒  
業後、陸軍軍医として働きなが  
ら、訳詩編や小説執筆、歌人と  
しても活動し、様々な作品を残  
しました。30歳で文京区立森鷗  
外記念館が建つ千駄木に移り住  
み、ここで60年の生涯を終えま  
した。区長、鷗外は文京区に30  
年も住んでいたんですね。



あけましておめでとうございませう  
2022年の新春対談では、東京大学附属図書館館長、副学  
長であり、歌人の坂井修一氏を迎え、没後100年となる森鷗外の  
魅力を成澤区長と語り合っています。  
※この対談は、1月1日(祝・土)〜3日(月)午前9時10分~午後0時10分、  
午後6時10分~午後9時10分からの文京区民チャンネルで放映します。  
問 広報課 ☎ (5803) 1128

**区長** そうですね。鷗外は作品  
や日記、また子どもたちも、様々  
な小説やエッセイを残しており、  
その中に文京区の風景がいくつ  
も紹介されています。

**司会** 津和野時代、神童として  
周囲の期待を背負っていた鷗外  
は、10歳のとき父とともに上京、  
そして11歳で現在の東大医学部  
にあたる第一大学区区立学校(後の  
東京医科大学)予科に合格し、実  
年齢を偽って入学します。

**区長** 森鷗外誕生の地、石見国  
津和野、現在の島根県鹿足郡津  
和野町は、多くの武家屋敷が立  
ち並ぶ「山陰の小京都」として知  
られています。緑豊かな森林に  
囲まれ、水質日本一にも輝いた  
一級河川・高津川を擁するなど、  
自然にも恵まれた地域です。町  
内には、森鷗外記念館と隣接し  
て、鷗外の生家も国の史跡とし  
て残されていて、見学も可能で  
す。区長は、津和野町にどのよ  
うな印象をお持ちでしょうか。

**坂井** なかったわけではないと  
思います。それでも11歳という  
のは例外中の例外だと思いま  
すね。それなりに辛いこともあ  
ったかもしれませんが、早く始  
めて早くものになつていくこと  
は、彼の人生においてプラスだと思  
います。

**司会** さて、津和野町という地  
に生を受けた森鷗外(本名、森  
林太郎)は1862年1月19日、  
代々津和野藩の御典医、医師を  
務める森家の長男として生まれ  
ます。坂井先生、津和野にいた  
頃、鷗外についてはどのような  
話が残っていますか。

**坂井** 東大に入つて本格的に  
医の道に進むわけですが、東  
京に来て、例えば山東京伝や  
為永春水の戯作など、江戸時代  
のおもしろい物語にたくさん触  
れる機会がありました。また漢  
詩を読んだり歴史を学んだり。  
和歌の方はまだ新しい短歌では  
なくて、旧派の和歌を故郷津和  
野の藩校の教授に学んでいたよ  
うですね。

**区長** まだ若い鷗外ですけれど  
も、すでに教養人としての土台  
ができてつづつあったという時代  
ですかね。

**坂井** その礎が築かれた。そう  
いう感じだと思います。

**司会** 19歳という若さで東大医  
学部を卒業した鷗外は、軍医と  
して陸軍に任官します。

**区長** 11歳という今の小学5  
年生ですら、それで東大を受  
けているというのは驚きです  
ね。先生は今副学長でいらっ  
しゃいますが、そういう話は結  
構あったんですね。

## 新たな年の始まりを迎え、謹んでご挨拶を申し上げます

区民の皆様には、日頃から区政運営に対しまして、ご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。  
振り返れば昨年も、新型コロナウイルス感染症が、人々の生活や社会経済活動に大きな影響を与えた一年でした。  
区民の皆様を守るため、保健所の体制を強化し、ワクチン接種を迅速に進めるとともに、昼夜を問わず感染者への対応等を行ってきたところ  
です。今後も、感染症対策や経済対策はもとより、「文の京」総合戦略に掲げる主要課題の解決に向けて取り組むことで、次代を担う子どもたちの健  
やかな成長や、区民の健康で安心な暮らしを支える環境を整備し、活力に満ちた文京区を実現してまいります。  
令和4年度の主な施策として、まず、感染症対策については、引き続き国や都、医療機関等との連携を図りながら、感染症の状況に迅速かつ的確  
に対応するとともに、希望するすべての方が適切にワクチン接種を受けられるよう取り組んでまいります。  
また、経済対策としては、今後の変革等に必要な職業能力を従業員に習得させる、「リスキリング」による人材の強化について啓発を行うとともに、  
習得に係る経費の一部を補助するなど、中小企業の持続的な成長やDX(デジタル・トランスフォーメーション)の推進を支援してまいります。  
さらに、子育て施策としては、多くの子育て世帯が利用できるよう、既存事業の子育て訪問支援券事業等をベビーシッター利用料助成制度に移行  
するとともに、乳幼児を育てる家庭の負担軽減や孤立化等の防止のため、家事サービス等の利用を支援する事業を新たに開始いたします。加えて、  
ひとり親家庭子育て訪問支援券事業及び多胎児家庭サポーター事業利用料助成制度についても引き続き実施することで、安心して子育てができる環  
境整備を一層進めてまいります。  
また、複雑化・複雑化した課題のひとつである、ヤングケアラー対策については、ヤングケアラーの孤立を防ぎ、早期に把握できるよう、福祉や介護、  
教育など、関係する支援者の理解を深めるとともに、関係機関のネットワークの強化を図ることで、必要な家庭へ支援を届けてまいります。  
感染症の影響により、将来を予測することが一層困難な状況の中、自治体においては、これまでの常識にとらわれない対応力が求められておりま  
す。様々な社会変革に柔軟に対応しながら、区民の皆様が安心して暮らし続けることができる、持続可能で豊かな地域社会の構築に向け、更に力を  
尽くしてまいります。  
結びに、本年が区民の皆様にとりまして、希望に満ちた明るい一年となりますよう心からお祈り  
申し上げます。 文京区長 成澤廣修

☆区報1月1日号は新聞(朝日、毎日、読売、産経、東京、日本経済、日刊スポーツ、スポーツニッポン、スポーツ報知、サンケイスポーツ、デイリースポーツ、東京中日スポーツ)折り込みで区内世帯に配布しています。  
そのほか、区の施設に置いてあります。





坂井修一 (さかいしゅういち)
1958年愛媛県松山市生まれ。
東京大学理学部情報科学科卒業、東京大学附属図書館長・同大学院情報理工学系研究科教授・同大学副学長。
歌人としての活動のほか、現代歌人協会副理事長、日本文藝家協会理事。

区長

先生、鵬外が医者になるのは医学部に通っていて、もともと医者の家系でもあるためよくわかるのですが、なぜ陸軍に入ってしまったのかについて何か伝えられていることはありますか。

坂井

そうですね、東大の医学部の優秀な先輩や同級生が彼を強く推薦したこともあり、研究をしたい、学者になりたいという気持ちと社会的役割を果たすという、二つのことが果たせる仕事だったわけです。

司会

留学についても、官費での留学はかかいませんでした。が、そのあと軍医になつてしばらくしてからという流れになりました。

区長

軍医として2年ほど働いていた鵬外に、ドイツ帝国陸軍の衛生制度を調べるといふ目的でドイツに留学する機会が与えられます。

区長

当時、鵬外としては最も望んでいたドイツの留学がやっとかなったということですね。

坂井

ドイツへの留学は、彼にとって医学だけでなく、サイエンス、さらに文学が大きかったんですね。鵬外はドイツ留学時、また晩年も漢文の日記をつけていて、一緒に行った仲間のことを描いていました。

司会

鵬外は日本陸軍軍医と

区長

しておよそ4年間ドイツで生活を送りました。

坂井

そうですね、『独逸日記』という有名なものが全集に収められていて、西欧の医学、文学、科学をこの留学期間に様々な角度で、しっかりと学んでいったということがよくわかります。

司会

区長もドイツを訪問されたことがあるということですが、どのような印象をお持ちですか。

区長

ベルリンの森鵬外記念館に何度か行っているんですが、鵬外と同じぐらいの時期に、日本から当時のベルリン大学に留学していた人たちのお名前が壁一面に書いてあって、いかに世界の知が集積している場所だったかを物語っています。また、特に印象的だったのは、開館30周年記念式典のとき、ご縁のある津和野町、北九州市、文京区がそれぞれ参加をして、お祝いをしたことです。

文人 鵬外

司会

鵬外はドイツから帰国後、最初の結婚をしていますよね。記録では写真だけを見て、結婚を決めたということですが。

坂井

当時、見合い結婚は普通ですよ。まして軍医ということだし、本人に選ばせな

区長

いというのは、あらゆる意味で普通でした。さらに軍医の結婚は大臣の許可が必要でした。色々と周りが気を遣って来た結婚でしたが、うまくいかなかったんですね。長男のあつとさんが誕生してすぐに離婚しています。

司会

鵬外は離婚直前に初めて文京区に居を構え、本郷区駒込千駄木町にあった住居を千塚山房と呼んでいました。

区長

その千塚山房は、鵬外が引越した後、夏目漱石が住んで、『吾輩は猫である』を書いています。そこから2年後、団子坂、今の文京区立森鵬外記念館(以下「鵬外記念館」)がある場所に鵬外は引越すわけですね。そこを「観潮楼」と名付けています。

坂井

そうですね。観潮楼の「潮」、海の潮なわけで、海が見えたらいいですね。

司会

文京区に居を構えた鵬外ですが2年後に日清戦争が勃発し、軍医として初めて戦地に赴くこととなります。

区長

日清戦争から戻った鵬外は、幸田露伴、斎藤緑雨らとともに主宰雑誌『めざまし草』での文芸評論『三人元語』の連載を開始します。

区長

鵬外記念館には、今でもこの『三人元語』の石と鵬外たちが座っていた写真が残されています。その『三人元語』の中で、当時短編小説『たけくらべ』を発表した樋口一葉を絶賛して、女流作家一葉を見出したのが、鵬外たちだと伝えられていますね。

区長

鵬外記念館の斜め前ぐらゐの場所で、平塚らいてうは『青鞥』を発売し、『青鞥社発祥の地』といわれています。女性たちの活躍を鵬外が支えていたといえますね。

司会

日清戦争から4年、軍医監に昇進した鵬外は、九州の小倉に赴任することになります。ここで鵬外は新たな転機を迎えたとされています。

坂井

鵬外自身は少し左遷されたという意識を持っています。ただ、大宰府の文化施設や史跡、あるいは小倉という土地を、彼はとてもよく研究・勉強するんですね。そういう過程で、新しい文学の深みというのを手に入れていくわけですね。さらに小倉時代の終わりに、志げという女性と2回目の結婚をします。

司会

軍の辞令を受け、東京に戻った鵬外は、その2年後に日露戦争が勃発し、再び戦地へ赴きます。

坂井

軍医部長として全体の指揮に当たる立場でしたが、激烈な戦いでは、それを目の当たりにして医療に当たっていたわけですね。そういう中で、彼は文学も忘れていないんですよ。訳詩や自ら作った詩とか、短歌・俳句、そういうものを現場で作っていました。

坂井

『三人元語』は無茶苦茶辛口なんですよ。出る人出る人みんなを批判する。けれども、一葉についてはもう絶賛ですよ。鵬外は、女性の文学に対しての理解が本当に深い人でした。明治あるいは大

区長

正時代に、あれだけ理解できた人はいないぐらい。一葉の後、与謝野晶子をすごく大事にする。平塚らいてうについてもね、結構リベラルで、これは本当に稀有なことですね。

区長

『青年』や『雁』。それから『観潮楼歌会』という超党派の歌会を、与謝野鉄幹、伊藤左千夫、斎藤茂吉、北原白秋という名だたる詩歌の人たちと、催すことになりました。

司会

『青年』『雁』は、文京区湯島近辺が舞台ですね。S坂(新坂)とか無縁坂とかですね。大変旺盛な活動をしながら、一方で日本は激動の時代になっていきます。たくさんの方の関心を集めていき、文学的転機を迎えます。『阿部一族』、『高瀬舟』などで、人自身をテーマにしたもの、『山椒大夫』といった歴史小説にも向かうことになっていきます。

司会

坂井先生、今、観潮楼歌会についてのお話がありました。歌会についてのお話がありました。鵬外が考えていた戦略でしたが、どのような会だったのでしょうか。

坂井

鵬外が考えていた戦略があるんですよ。それは、正岡子規を元祖とする写実派と、鉄幹を元祖とする浪漫派、これを融合させて新しい文化を作り出したいということです。先ほど申し上げたような多くの歌人との交流が始まりました。

区長

これは本当に大きなことですよ。大正初期に、斎藤茂吉が『赤光』、北原白秋が『桐の花』という歌集を出します。この日本を代表する二つの歌集は観潮楼がなければ、あのようにな形にはならなかったと言われています。同時に、鵬外は自分でも歌を作るんです。科学者の目と抒情詩人の目、あるいは西洋の目と東洋の目、両方を融合したようなかつてない短歌作品ができていく。

司会

ただ、当時の日本の文壇・歌壇は、彼にまだ追いついていなかったのかもしれないですね。むしろ、鵬外の短歌は、今になって、みんなで見直す時期なのかもしれません。100年たつてからですよ。すごいことですね。

父 鵬外

軍医に文筆業と忙しい日々を送っていた鵬外ですが、子宝にも恵まれたそうですね。

坂井

そうですね、志げとの間に茉莉さん、杏奴さん、類さんという3人の子どもができます。茉莉さんと杏奴さんは色々ところで鵬外のことを書いていますね。茉莉さんは作家としても非常に有名ですが、けれども、お父さんを本当に尊敬し、愛していましたよね。

区長

鵬外記念館の特別展で

司会

これは本当に大きなこと

坂井

これは本当に大きなこと

区長

これは本当に大きなこと

坂井

これは本当に大きなこと

司会

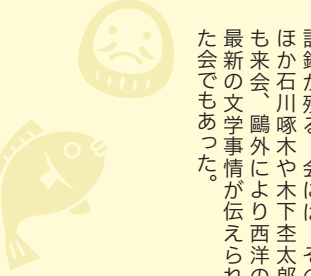
これは本当に大きなこと



森 鵬外 (もり おうがい) (本名 森林太郎)
1862年島根県津和野町生まれ。
東京大学医学部を卒業後、陸軍軍医になる。ドイツ留学後、二度の戦地赴任や、小倉への赴任をへて、陸軍省医務局長となる。晩年は皇室博物館総長などの要職につき、1922年60歳で亡くなる。



\*9 三人元語の石
区立森鵬外記念館の庭に残る、鵬外たちが座っていた石。



\*10 観潮楼歌会
観潮楼で開かれた歌会。1907年3月〜1910年4月まで26回開催された記録が残る。会には、そのほか石川啄木や木下幸太郎も来会。鵬外により西洋の最新の文学事情が伝えられた会でもあった。

\*8 斎藤緑雨(1867年〜1904年)
三重県出身。小説家、随筆家、明治法律学校明治大学の前身を中退。小説家としての地位を確立後、辛辣かつシニカルな風刺家として知られた。

\*7 幸田露伴(1867年〜1947年)
東京都出身。小説家、随筆家、考証家。東京英語学校を中退、漢学塾で漢学を学ぶ。1880年頃から湯島聖堂の東京図書館で読書し、江戸文学へ開眼した。



\*6 千塚山房
現在は「夏目漱石旧居跡」の碑と猫の像が建てられている。(通称、「猫の家」)



\*5 開館30周年記念式典
2014年10月15日にベルリン・フンボルト大学附属森鵬外記念館が開館30周年を迎え、成澤区長らが記念式典に参列した。同館と文京区は以前より協力関係にあったが、森鵬外生誕150周年を記念した区立森鵬外記念館開館以降、重要なパートナーとして連携を深めている。

\*4 「独逸日記」
留学中の1884年10月から1888年5月までが記された鵬外の日記。

\*3 為永春水(1790年〜1843年)
江戸後期の戯作者。『春色梅児誉美』など人情本の代表作家。

\*2 山東京伝(1761年〜1816年)
東京都出身。江戸後期の浮世絵師、戯作者。

\*1 賀古鶴所(1856年〜1931年)
静岡県出身。藩医の長男として育ち、東京大学医学部卒業後、陸軍軍医に任官。のちに日本における耳鼻咽喉科の基礎を築いた。



私も見たことがあります。杏奴さんのために鷗外が手書きの時間割表を作っているんです。子どもたちとすごろくをしたり、すごい子煩悩ですよ。

**坂井** 杏奴さんのエッセイ『晩年の父』というのがありますが、「杏奴っこや、杏奴っこ」と言っている、「パッパパッ」とか言いながら来るわけですよ。遅い子どもって、うのもあるんでしょ。けど、とつてもほほえましいし、またなんかこう、人間らしいですよ。位の高い官僚軍医でありながら、家庭人としての面も決しておろそかにしていない。子どもたちからの手紙も返事をしたり、工夫をして教育していたようです。

**区長** 子どもたちから見た父親としての鷗外、文人としての鷗外は、どのようなものだったんですか。  
**坂井** 近寄りたがたいというのではなく、どちらかという、よき家庭人で親しみやすい人だった。あと鷗外の文芸自体が、高踏派とも言われていたし、すごく理知的ですね。西洋の合理主義を取り込んで、新しい時代の人間像を描こうというね。そうした中で、子どもの持つ心みたいなものをとてでも大事にしていたんだというのにはよくわかります。



▲成澤区長

**区長** 鷗外は10歳で津和野を出てから、最後まで一度も帰ることがなかったと言われています。文京区としては今後とも、ゆかりの文豪である鷗外を筆頭に、様々なゆかりの文人たちの顕彰事業を続けていきたいと思っています。没後100年を今年、先生のコメントにもあるように、鷗外の生き様をフィーチャーする『森鷗外没後100年記念事業』というものを、1年間展開していく予定です。区内の都立工芸高校の生徒の皆さんに、ロゴマークやポスターの作成にご協力をいただいで、区内の商店街にはこれから鷗外のフラッグが掲げられる予定です。高校生の感性で鷗外が表現されているので、ぜひ区民の皆さんも注目していただきたいと思っています。

**区長** 鷗外没後100年という節目に、先生のコメントにもあるように、鷗外の生き様をフィーチャーする『森鷗外没後100年記念事業』というものを、1年間展開していく予定です。区内の都立工芸高校の生徒の皆さんに、ロゴマークやポスターの作成にご協力をいただいで、区内の商店街にはこれから鷗外のフラッグが掲げられる予定です。高校生の感性で鷗外が表現されているので、ぜひ区民の皆さんも注目していただきたいと思っています。

**区長** 鷗外記念館には鷗外の遺言書の原本が残されていて、普段はレプリカを展示していますが、毎年この日には原本を展示します。鷗外の残した遺言書の内容は、とても印象的です。  
**坂井** 賀古が鷗外の親友であって、最後に遺言状の筆記を頼んだのでしょうか。代筆で、本人の筆ではないですけど、「余ハ石見人森林太郎トシテ死セント欲ス」。鷗外の意地があふれ出ているわけですね。「アラユル外形的取扱ヒラ辞ス」とか、「墓ハ森林太郎墓ノ外一字モホル可ラス」とか。  
**区長** 鷗外は10歳で津和野を出てから、最後まで一度も帰ることがなかったと言われています。文京区としては今後とも、ゆかりの文豪である鷗外を筆頭に、様々なゆかりの文人たちの顕彰事業を続けていきたいと思っています。没後100年を今年、先生のコメントにもあるように、鷗外の生き様をフィーチャーする『森鷗外没後100年記念事業』というものを、1年間展開していく予定です。区内の都立工芸高校の生徒の皆さんに、ロゴマークやポスターの作成にご協力をいただいで、区内の商店街にはこれから鷗外のフラッグが掲げられる予定です。高校生の感性で鷗外が表現されているので、ぜひ区民の皆さんも注目していただきたいと思っています。

**区長** 鷗外没後100年という節目に、先生のコメントにもあるように、鷗外の生き様をフィーチャーする『森鷗外没後100年記念事業』というものを、1年間展開していく予定です。区内の都立工芸高校の生徒の皆さんに、ロゴマークやポスターの作成にご協力をいただいで、区内の商店街にはこれから鷗外のフラッグが掲げられる予定です。高校生の感性で鷗外が表現されているので、ぜひ区民の皆さんも注目していただきたいと思っています。



▲ロゴマーク



▲フラッグ

理想と現実のギャップに悩むことはみんなあるわけですが、たいへん見事な人生をそこで作り上げた。そして、没後100年、たちましたけれども、今もって彼の短歌一首からでも、我々が学ぶことがまだあるんです。そういう、彼の生き方について、しっかりと学びながら、色々な物事を進めていきたい。まだまだ、彼の後を追って、やっていくことはたくさんあるという気がいたします。  
**区長** 区長、今回森鷗外についてお伝えして参りましたが、いかがでしたか。  
**区長** 坂井先生にご指導いただいた森鷗外の人物像を新たに知ることができました。あ

りがとうございまして。文京区としては今後とも、ゆかりの文豪である鷗外を筆頭に、様々なゆかりの文人たちの顕彰事業を続けていきたいと思っています。没後100年を今年、先生のコメントにもあるように、鷗外の生き様をフィーチャーする『森鷗外没後100年記念事業』というものを、1年間展開していく予定です。区内の都立工芸高校の生徒の皆さんに、ロゴマークやポスターの作成にご協力をいただいで、区内の商店街にはこれから鷗外のフラッグが掲げられる予定です。高校生の感性で鷗外が表現されているので、ぜひ区民の皆さんも注目していただきたいと思っています。

**区長** わかりました。早速図書館で探してみたいと思います。皆さんも鷗外作品に触れてみてはいかがでしょう。坂井先生、区長、本日はありがとうございました。  
**坂井・区長** ありがとうございます。ありがとうございました。  
※口述筆記ですが、紙面の都合上、若干の言い回し等の変更と一部省略をさせていただきます。



（都立工芸高校の生徒の皆さん制作）



- 11 与謝野鉄幹(1873年～1935年) 京都府出身。歌人、詩人。文芸雑誌『明星』を主宰。2回の離婚を経て、晶子と結婚。
- 12 伊藤左千夫(1864年～1913年) 千葉県出身。歌人、小説家。正岡子規に師事し、その没後は根岸短歌界の中心歌人として活躍した。1903年に歌誌『馬酔木』、1908年に後継誌『アラギ』を創刊した。
- 13 斎藤茂吉(1882年～1953年) 山形県出身。歌人、医師。短歌では伊藤左千夫に入門。
- 14 北原白秋(1885年～1942年) 福岡県出身。詩人、歌人。詩、短歌、童謡、歌謡など幅広い分野で活躍し、『この道』ゆりかこのうた』の作詞などを行った。
- 15 無縁坂 湯島4丁目と台東区池之端1丁目との間にある坂。鷗外の作品『雁』の主人公の散歩道として、知られる。

**「舞姫」** 留学先のドイツで知り合った踊り子・エリスとの悲恋を描いた短編

**「即興詩人」** デンマークの作家・アンデルセン原作の自伝的小説を翻訳

**「沙羅の木」** 観潮楼の木から題名をとった詩歌集(訳詩を含む)

**「フラウスト」** ドイツの文豪・ゲーテ原作の悲劇の戯曲(二部構成を翻訳)

**「高瀬舟」** 財産、欲望、安楽死の是非等をテーマにした短編歴史小説

**「瀝江抽斎」** 侍医・考証学者であった瀝江抽斎の伝記を調べるに至った過程と抽斎の生涯を描いた史伝小説の第一作



### 森鷗外 記念館

## 生誕160年没後100年 一鷗外百年の森へ

森鷗外記念館では、次の100年へ「鷗外」を伝えていくため、記念展覧会、関連講演会やイベントを開催いたします。

木々の集まりが森になるように、陸軍軍医、小説家、翻訳家、詩人、評論家など、鷗外の多彩な才能と多くの功績をイメージした「鷗外100年の森」。そして、様々な思考と経験から生まれた膨大な作品の森。節目の年に、あなたもこの森を散策してみませんか。

一人ひとりの鷗外との出会いが、森の新木となり、この先の未来へ続いていくのです。

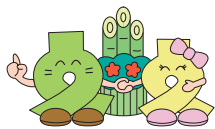
生誕160年 没後100年  
**鷗外 百年の森へ**  
2022年1月～12月

森の中の集まりが森になるように、陸軍軍医、小説家、翻訳家、詩人、評論家など、鷗外の多彩な才能と多くの功績をイメージした「鷗外100年の森」。そして、様々な思考と経験から生まれた膨大な作品の森。節目の年に、あなたもこの森を散策してみませんか。

文京区立森鷗外記念館

2022年1月14日(土)～12月31日(土) 文京区立森鷗外記念館  
2022年1月14日(土)～12月31日(土) 文京区立森鷗外記念館  
2022年1月14日(土)～12月31日(土) 文京区立森鷗外記念館





# 東京2020大会



オリンピック 7月23日～8月8日

パラリンピック 8月24日～9月5日

## 2021年



・文京シティドレッシング実施

3月

・オリンピック100日前イベント in BUNKYO

4月

・パラリンピック100日前イベント in BUNKYO

5月

・パラリンピック難民選手団のホストタウン登録

6月

・オリンピック聖火リレー点火セレモニー @中央区立浜町公園

・パラリンピック聖火リレー採火式 @湯島天満宮

・パラリンピック聖火リレー点火セレモニー @北区東京都障害者総合スポーツセンター

・パラリンピック難民選手団記者会見

母校の区立第一中学校を訪れました。



柔道日本代表 ウルフアロン選手

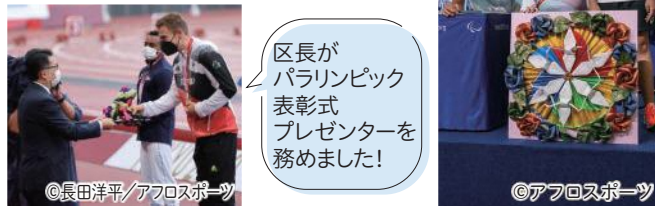


パラリンピック難民選手団 イレアナ・ロドリゲス団長



ハンドボール日本代表キャプテン 土井レミイ杏利選手

7月



区長がパラリンピック表彰式プレゼンターを務めました!

8月

・パラリンピック難民選手団交流オンラインイベント

・ウルフアロン選手金メダル報告会 @第一中学校

9月

・ハンドボール交流会 @窪町小学校

12月

## 成人の日 記念

はたちのつどい 新成人の皆さんのご参加をお待ちしています

### 3年度新成人対象

式典は会場変更により、午前と午後の【2部制(入替制)】で開催します。

4年1月10日(成人の日・月)第1部=午前11時～11時30分、第2部=午後1時30分～2時 平成13年4月2日～14年4月1日生まれの区内在住者 ※招待状が届いていない場合は至急区民課へ



▲区民課

### 2年度新成人対象中止代替事業

2年度対象の新成人の皆さんのご参加をお待ちしています。

4年1月10日(成人の日・月)午後4時～4時30分 平成12年4月2日～13年4月1日生まれの区内在住者 ※招待状が届いていない場合は至急区民課へ



▲区民課

### 共通事項

会場 スポーツセンター

(例年と会場が異なりますのでご注意ください。)

成人の日記念ライブ 井上苑子 in 文京

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご協力をお願いします。

●マスクの着用、密集回避など

※詳細は招待状

や区民課を参照

※式典の一部を

ライブ配信

区民課 地域

振興・協働推進

係 ☎(5803)1170



▲井上苑子氏

## 「はたちの献血」にご協力ください

1月1日(祝・土)～2月28日(月)は、はたちの献血キャンペーン期間です。風邪のはやる冬の時期は、血液が不足しがちです。成人式を迎えた方をはじめ、多くの皆さんに、献血のご協力をお願いします。

文京区献血推進協議会事務局(生活衛生課) ☎(5803)1223、東京都赤十字血液センター献血推進課 ☎(5272)3523

1月19日(水) 受付①午前10時～11時30分 ②午後1時～4時 会場 アートサロン

